

だんだん～ありがとう～

Vol.11



(有)西原石材興業
(0897)86-2731

「だんだん」とは、伊予弁で「ありがとう」という意味です。みなさまのご縁に感謝をこめて・・・「だんだん」

この夏は異常ともいえる極暑が続いておりましたが、ようやく秋めいてまいりました。みなさまは健康維持のため意識されていることはありますか。

8月に東京ビッグサイトで行われた「エンディング産業展」「ジャパンストーンショー」に行ってお参りました。

情報としては聞いていましたが、葬送のあり方、市場のニーズが大きく変化している事を目の当たりにして思っていたより速いスピードで変化している事を強烈に実感しました。

石の業界においては厳しいと言わざるを得ません。

私たちの地元、今治市には大島石と共に今治タオルという地場産業があります。

今治タオルには110年の歴史があり大阪府泉州と並ぶタオルの二大産地であります。

1990年代以降、安価な海外製品の流入と製造業の海外移転というダブルパンチによって産地は疲弊してしまいました。

2009年の今治タオルの生産量は90年代の80%減、タオル製品の輸入浸透率は82%、生産額も市場の低価格化のあおりを受け82%減と五分の一以下となりました。また90年代には400社弱あった組合参加メーカーは2009年135社、2013年には121社にまで縮小し、従業員も6000人から2500人を切ってしまいました。

この状況を乗り切るために「今治タオルプロジェクト」をつくり3年計画で取り組みました。

「差別化」「知名度向上」「国内市場の醸成」「ブランドの確立」「ブランドの維持」の5段階で取り組みを進めました。

- ・製品には各社のマークはつけず統一のロゴマークをつける。
- ・品質基準を特性、染色堅牢度、物性、有機物質等を数値化し厳格な管理。
- ・タオルソムリエ制度、タオルマイスター制度導入等の実施。

この様な必死の努力で見事に難局を乗り越え復活したのです。

消耗品と耐久消費材という大きな違いはあるものの、石の業界も似たような経緯を辿っているようで参考にしたいと思っております。

再度、企業理念に立ち返り、どんな苦しい時も至誠を旨とし、愚痴を言わず、何か方法はあるはずだ、衆知を集めていろんな角度から眺めてみよう、必ず道はある、絶対にこの難局を乗り越える、諦めないという強い気持ちで頑張っていこうと思っております。

共に力を合わせ頑張っていきましょう。

9月24日(月)は二四(ニシ)の日です。

奇数月24日をサービスデーとしてお客様に特別価格で製品、原石、小物の販売をいたしております。

ぜひお揃いでお出かけください。

日時:9月24日(月・祝)

8:30~16:00

場所:(有)西原石材興業 仁江工場



(パワーポイントによる会社説明)

【7月の二四の日の様子】

(石割体験)



燕が我が家に。

この数年、すっかり燕の数が減ったとおもいませんか。
私の子供のころは家の中にまで巣をつくり、子育てをしていましたね。
親鳥が帰ってくるまで少し戸を開けておいたりしてね。
我が家に25年ぶりに燕が飛来し、巣をつくり子育てをし、
飛び立っていきました。
雛は大食漢で餌を運ぶ親鳥は大変。
立派に子育てをし、飛び方も教えて巣立って行きました。
来年、再び帰って来る事を楽しみに。



四国八十八か所巡り

今回は52番、53番札所を紹介いたします。

52番札所 龍雲山 護持院 太山寺 (愛媛県松山市太山寺町1730)

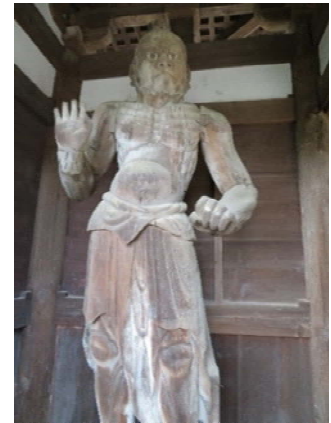
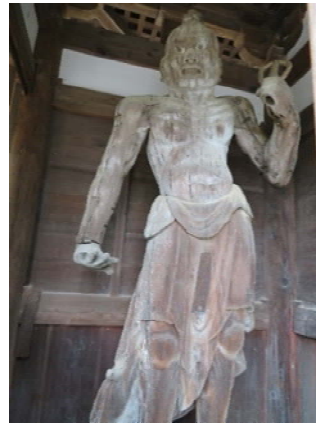
本堂は「一夜建立の御堂」といわれ、豊後(大分)の真野長者といわれる長者が一夜にして御堂を建てたと言われてしています。

真言密教の本堂としては最大級で、国宝に指定されています。

また仁王門は3間8脚門、入母屋造り本瓦葺きで、こちらは国の重要文化財に指定されています。

今回、2018年7月豪雨災害により本堂エリアには行けませんでした。(2018年9月11日現在)

お寺の設備に損傷はないそうですが、唯一の参道の2か所が崩れていて工事中で通行止めになっていました。納経所までは行くことができ、そこに礼拝所が設置されていました。



53番札所 須賀山 正智院 圓明寺 (愛媛県松山市和気町1-182)

圓明寺は住宅や商店が立ち並ぶ生活感あふれる街の中であり、地元の方からは「和気の圓明さん」と呼ばれ親しまれています。

本堂には名工・左甚五郎作といわれている長さ4m程もある巨大な龍の彫り物があります。

行いが悪い人がその姿を見ると、目が光って見えるそうです。

また、境内には聖母マリアの像を彫ったキリシタン灯籠があります。その形状は十字架のようになっており、キリシタン禁制であった江戸時代、寺では信者の礼拝を黙認していたと思われま。



お問い合わせ・資料請求等はお気軽に
(0897)86-2731

HPからもアクセスいただけます。

<http://www.nishihara-sekizai.com>